


未破裂動脈瘤コイル塞栓術を受けられる患者さんへ

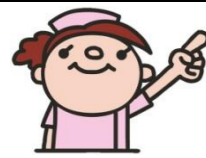
様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/	/	/	/	/	/	/	/	
経過	入院日 手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目 退院日
目標	手術を受ける準備ができる。 		意識障害や頭痛、麻痺などの合併症がない。 穿刺部の疼痛や出血がない。 血圧や脈拍が安定している。 安静が守れている。						退院後の生活の注意点を理解している。
処置	穿刺部の除毛をします。 弾性ストッキングのサイズを測ります。	手術バンドを着けます。 弾性ストッキングを着用します。 指輪等の貴金属類、コンタクトレンズ、入れ歯等をはずします。	適宜、血圧や脈拍、体温測定を行います。 酸素吸入をします。 心電図モニターを装着します。	穿刺部の処置をします。 酸素吸入は終了です。 心電図モニターを外します。					
点滴			点滴をします。			点滴終了予定です。			
お薬	普段飲んでいるお薬を確認しますのでお持ちください。 血液をサラサラにする内服薬を始めます。	朝、指示されたものだけ内服します。			持参薬の内服は、医師の指示に従って再開します。 				必要時、退院処方をお渡しします。
検査	採血をします。 必要な場合、頭部CTの検査をします。			採血 レントゲン 頭部のCT検査 					
食事	21時以降は食事はできません。夕食のときに術前飲料水が出ます。 	食事はとれません。指定の時間まで、術前飲料水を摂取できます。 □ 午前手術⇒朝7時まで □ 午後手術⇒朝9時まで	食事、水分はとれません。飲み込みを確認し、問題なければうがいができます。 	朝から水分がとれるようになります。問題なければ、昼から食事が始まります。	経過をみて、普通の硬さの食事になります。 				
安静度	制限はありません。		穿刺した側の足を曲げないようにして、ベッド上で安静に過ごします。ベッドは20度まで上げることができるので、ベッドを上げる際は、看護師を呼んでください。	指示があるまで穿刺した側の足を曲げないようにしてください。安静が解除された後は、歩くことができます。					
排泄	制限はありません。		尿管が入り、自然に尿が排泄されます。排便はベッド上での排泄になりますので、看護師を呼んでください。	安静が解除されたら、尿管を抜き、トイレに行くことができます。					
清潔	シャワーに入ります。 			温かいタオルで身体を拭きます。		シャワー浴ができます。 			
説明指導	病棟の案内、手術のオリエンテーションをします。 入院、検査、手術に必要な書類の確認をします。 手術後はICUに入室するため、必要物品の確認をします。	ご家族は（ ）までに病室へお越しください。 手術中はPHSをお渡しするので、院内でお待ちください。	医師から手術結果の説明があります。 痛みや吐き気などがある時は、我慢せずに看護師にお知らせください。						退院の書類をお渡ししてから手続きになります。 次回外来予約の説明をします。
その他			手術後はICUに移動します。	一般病棟へ移動します。					



血栓予防のため、処方されたお薬は医師の指示通りにきちんと服用してください。血圧に注意しながら、規則正しい生活を心がけましょう。